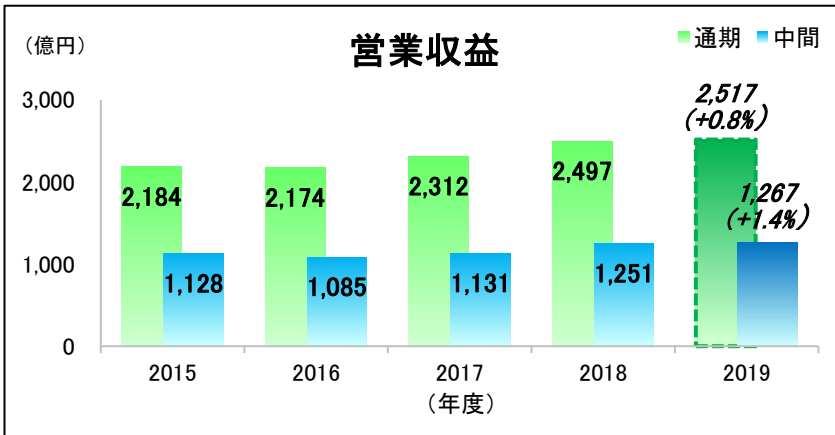


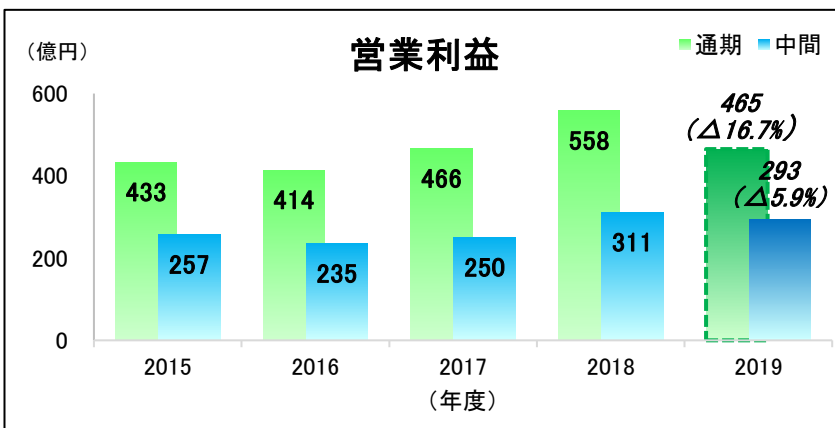
【連結決算推移】 ※括弧内は前年同期比(前期比)。2019年度通期は予想



<2019年度中間期>
 ・3期連続で民営化以降の最高を更新

<2019年度通期予想>
 ・3期連続で民営化以降の最高を更新する見通し

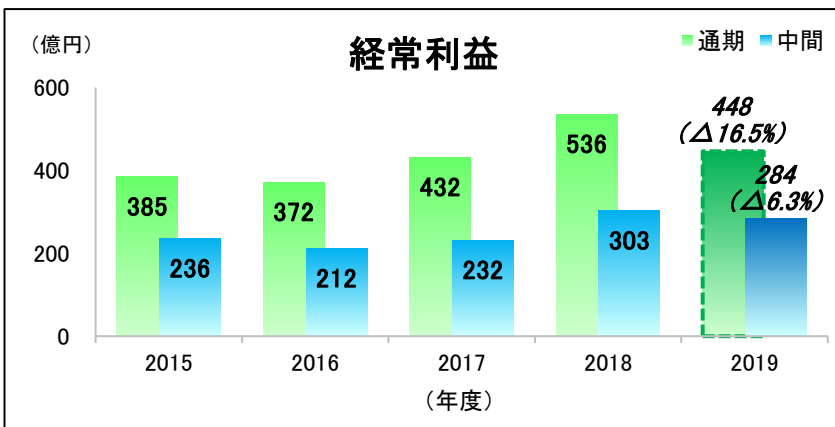
[これまでの民営化以降最高]
 ・2018年度 2,497億円



<2019年度中間期>
 ・3期ぶりの減益

<2019年度通期予想>
 ・3期ぶりの減益となる見通し

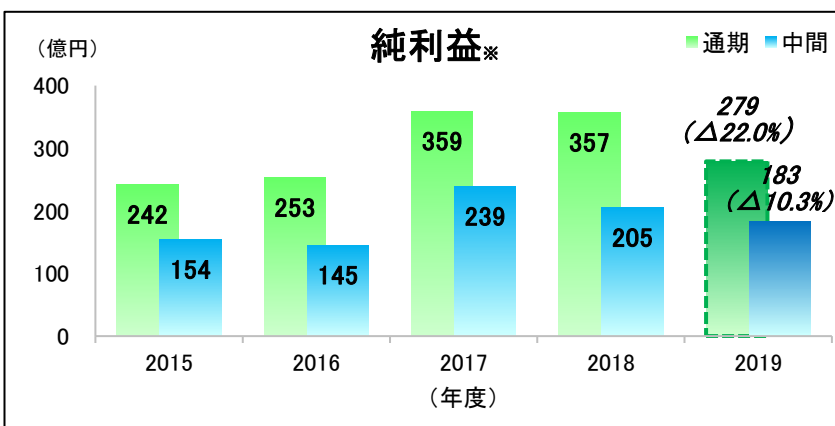
[これまでの民営化以降最高]
 ・2018年度 558億円



<2019年度中間期>
 ・3期ぶりの減益

<2019年度通期予想>
 ・3期ぶりの減益となる見通し

[これまでの民営化以降最高]
 ・2018年度 536億円



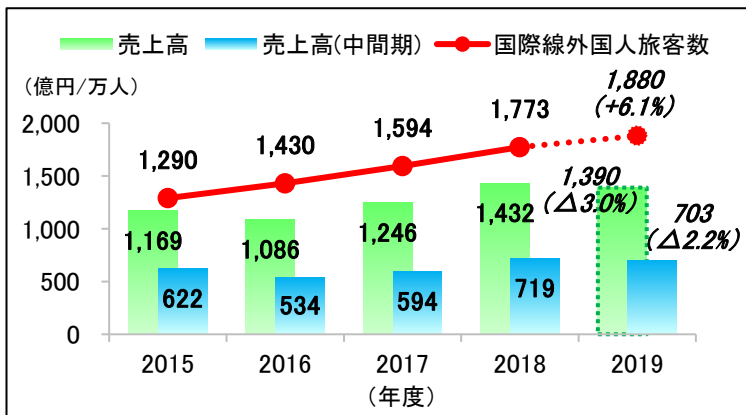
<2019年度中間期>
 ・2期連続の減益

<2019年度通期予想>
 ・2期連続の減益となる見通し

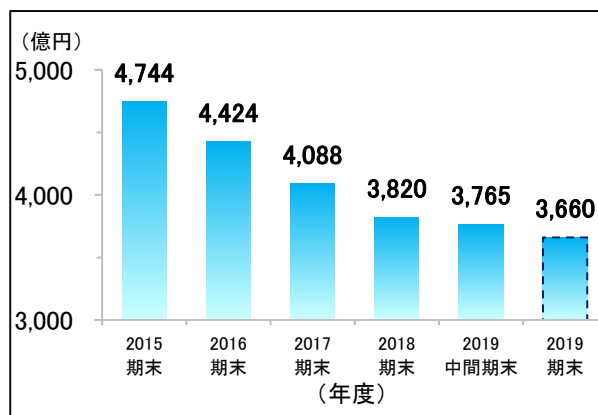
[これまでの民営化以降最高]
 ・2017年度 359億円

※親会社株主に帰属する中間(当期)純利益

【空港内免税店・物販店・飲食店売上高推移】



【連結長期債務残高の推移】



【空港内免税店・物販店・飲食店売上高推移】

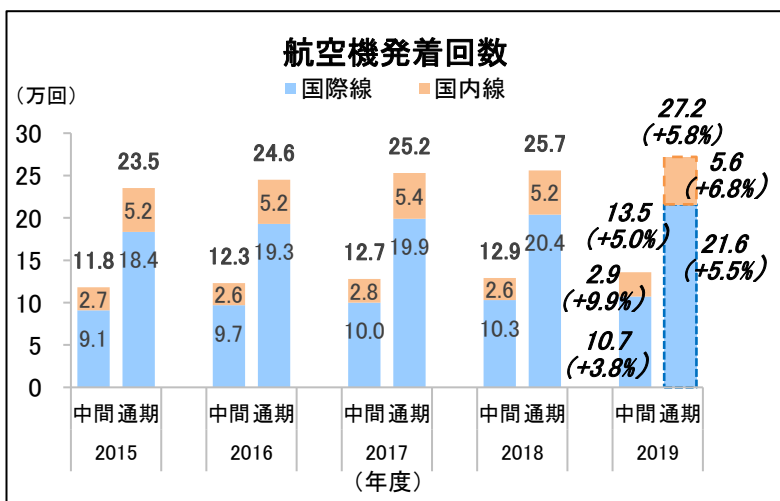
※括弧内は前年同期比(前期比)。2019 年度通期は予想

<2019 年度通期予想> ・3 期ぶりの減少となるものの、前期に次ぐ民営化以降第 2 位になる見通し

[これまでの民営化以降過去最高] ・2018 年度 1,432 億円

【航空取扱量推移】

※括弧内は前年同期比(前期比)。2019 年度通期は見通し



<2019 年度中間期>

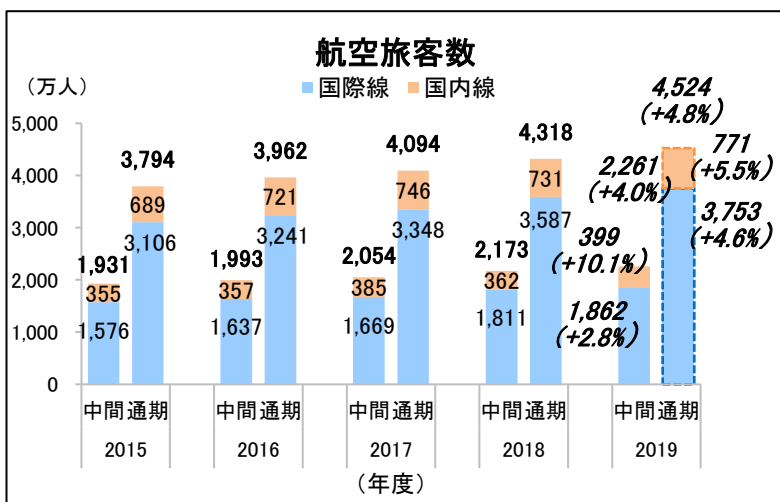
- ・全体: 8 期連続で開港以来最高値を更新
- ・国際線: 5 期連続で開港以来最高値を更新
- ・国内線: 開港以来最高値を更新

<2019 年度通期見通し>

- ・全体、国際線、国内線: いずれも開港以来最高値を更新する見通し

[これまでの過去最高値]

- ・全体: 2018 年度 25.7 万回
- ・国際線: 2018 年度 20.4 万回
- ・国内線: 2017 年度 5.4 万回



<2019 年度中間期>

- ・全体: 5 期連続で開港以来最高値を更新
- ・国際線: 2 期連続で開港以来最高値を更新
- ・国内線: 開港以来最高値を更新

<2019 年度通期見通し>

- ・全体、国際線、国内線: いずれも開港以来最高値を更新する見通し

[これまでの過去最高値]

- ・全体: 2018 年度 4,318 万人
- ・国際線: 2018 年度 3,587 万人
- ・国内線: 2017 年度 746 万人